

科目名	社会史概説Ⅱ	
担当者	田村 省三 / TAMURA, Shozo	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	南九州を長年統治してきた島津氏の歴史をたどることにより、南九州の歴史・文化を学ぶ。中世から近世に至るまでひとつのまとまった地域を統治し続けた大名家は稀であり、それだけに南九州は内政面・対外面・文化面のいずれにおいても他と異なった特色を持っている。また、南九州の地理的な環境もこれを促進した。日本史のみならず、世界史の視点からも概説する。
	到達目標	南九州の歴史・文化を学び、中世から近代までの通史やその特色を理解する。
授業計画	(1) 序論・海洋史観とみなみ九州 (2) 島津氏の発祥と薩摩入り (3) 南北朝と島津氏 (4) 総州家・奥州家の対立と冬の時代 (5) 薩摩の文化興隆－薩南学派－ (6) 南九州の統一 (7) 豊臣秀吉と島津氏－文禄検地の意味－ (8) 島津義久と義弘－関が原合戦をとおして－ (9) 島津氏と海外交渉史 (10) 近世大名としての島津氏 (11) 大名家の文化と規式 (12) 徳川家と島津家の関係 (13) 島津重豪の開化政策 (14) 島津斉彬の近代化事業 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・日本史の流れを前もって学習しておくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・教科書を読み返して理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】 田村省三「尚古集成館－島津氏800年の収蔵－」尚古集成館 平成18年 【参】 川勝平太「文明の海洋史観」中公叢書 1997年 ISBN4120027155 ほか	
成績評価方法と基準	<基準>南九州の歴史・文化の概要が理解できたものは合格とします。 <方法>受講態度と終了試験（レポート）によります。（受講態度40%、終了試験60%）	
備考		